

ホームエレクター ヴィンテージ・ウッドシェルフ取扱説明書

この度は、ホームエレクター【ヴィンテージ・ウッドシェルフ】をお買い上げいただきましてありがとうございました。
本製品を安全にお使いいただくために、この説明書をよくお読みいただき、内容をご理解のうえ注意事項を遵守していただくようお願いいたします。

ご使用前に必ずお読みください

■組み立てる前に、部品の不足・破損がないか必ずご確認ください。

※商品には万全を期しておりますが、万一部品が不足・破損していた場合は、組み立てを行わず弊社カスタマーサービスへお問い合わせください。

※本製品の天板は(材質:杉材、表面仕上げ:塗装)で構成されています。ヴィンテージの風合いを生かした製品です。ザラザラ感・割れ・凹凸・節・意図的な傷・継ぎ目の段差・木目・色合いが、一つ一つ表情が異なる天然木を使用しています。ササクレ等には注意しておりますが、ご使用前は、お客様にもご確認いただき、万が一残っている場合は除去してください。

■組み立ては、この取扱説明書をよくお読みになり手順に従って正しく組み立ててください。
誤った組み立ては、破損やケガの原因になります。

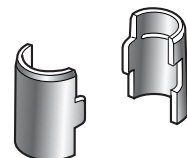
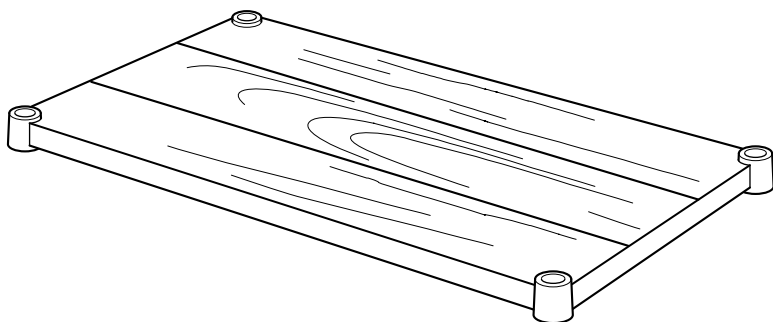


- 耐荷重を超えて物を載せないでください。
耐荷重は棚一段あたり100kgです。破損やケガを招くおそれがありますので厳守してください。
※荷重については、垂直荷重(均等)使用での耐荷重です。
- 棚にぶらさがったり、上によじ登ったりして遊ばないようにご注意ください。ケガをしたり、破損につながります。
- 踏み台にするなど、棚の上には絶対に乗らないでください。
転倒によるケガや破損など、大きな事故につながるおそれがあります。



- 棚板2枚以上(積載物や高さによってはそれ以上)をご使用の上、組み立ててください。
- 傾斜した場所や、下が柔らかい場所など、不安定な場所には設置しないでください。物が落下して破損したり、転倒してケガをするおそれがあります。
- テーパードスリーブがずれたり、棚が水平になっていないなど、組み立てが不十分な場合はそのまま使用せず、もう一度組み立て直ししてください。
- 本製品は常温での屋内仕様となっております。高温、多湿、直射日光の当たる場所、屋外では使用しないでください。木部、塗装の変色・木部の反り・木部のひび割れが、起きる場合があります。
- 長期間同じ位置に物を設置(棚表面)している場合、設置部との色違いや変形が起きる場合があります。
- 木部の表面仕上げは塗装仕上げです。オープンレンジや、熱い食器など底面が高温になる機器の直接設置は避けてください。熱による変色、塗装破損の原因となります。また、水滴や汚れのついた物を長時間製品の上に放置されますと輪染みや色移りの原因となります。
- 刃物や先の鋭利な物で突いたり底面のザラついた物を引きずったりすると傷がつかます。
- 粘着テープ等を貼り付けると表面塗装が剥がれる場合があります。
- 金属フレーム以外は木製品ですので、火気のそばに設置しないでください。
- 商品の改造は機能低下の原因となりますので、絶対におやめください。
- 水槽等を載せることは、ご遠慮ください。水槽等が破損するおそれがあります。
- 設置する機器のゴム脚の材質により、跡が付いたり、変色、貼り付きが起きることがあります。
ゴム脚に使用されている材質については、製造メーカーごとに異なりますので、貼り付き等が心配な場合は、機器製造メーカーに『塗装表面』での設置に問題がないかご確認ください。
- 製造は十分な乾燥を行い梱包しておりますが、開梱時やご使用後しばらくのあいだ多少匂いが残る場合がございます。
- 表面のホコリは柔らかい布などで軽く拭いてください。硬い布でホコリのあるまま強くこすると、細かな傷をつけてしまう可能性があります。汚れのひどい場合は、薄めた中性洗剤を含んだ布を絞り、軽く拭いたあと乾いた布で水気を拭き取ってください。シンナー等の有機溶剤の使用は、塗装表面を侵すおそれがあるため、絶対に使用しないでください。

構成部品



■ヴィンテージ・ウッドシェルフ: 1枚

※ザラザラ感・割れ・凹凸・節・意図的な傷・継ぎ目の段差・木目・色合いが、一つ一つ木製の表情が異なります。

■テーパードスリーブ/4組

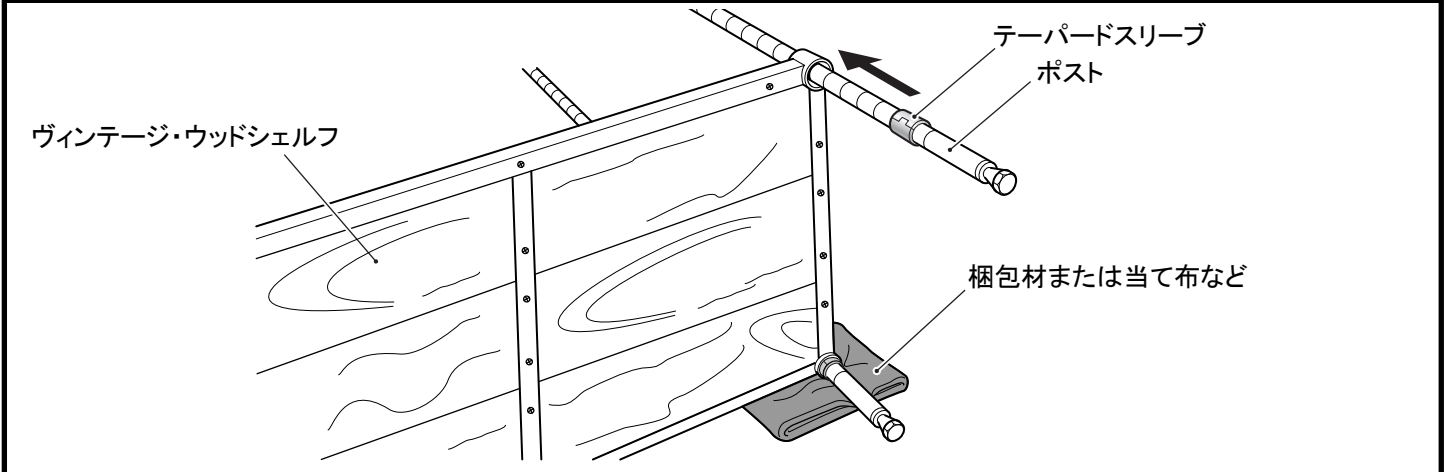
■ 組み立てかた

● 組み立てにご用意いただく物

・プラスチックハンマーまたは木槌、当て布

(金属製ハンマーを代用で使用する場合は、傷、破損を防止するために必ず当て布・当て木などを施し、製品を直接たたかないでください。)

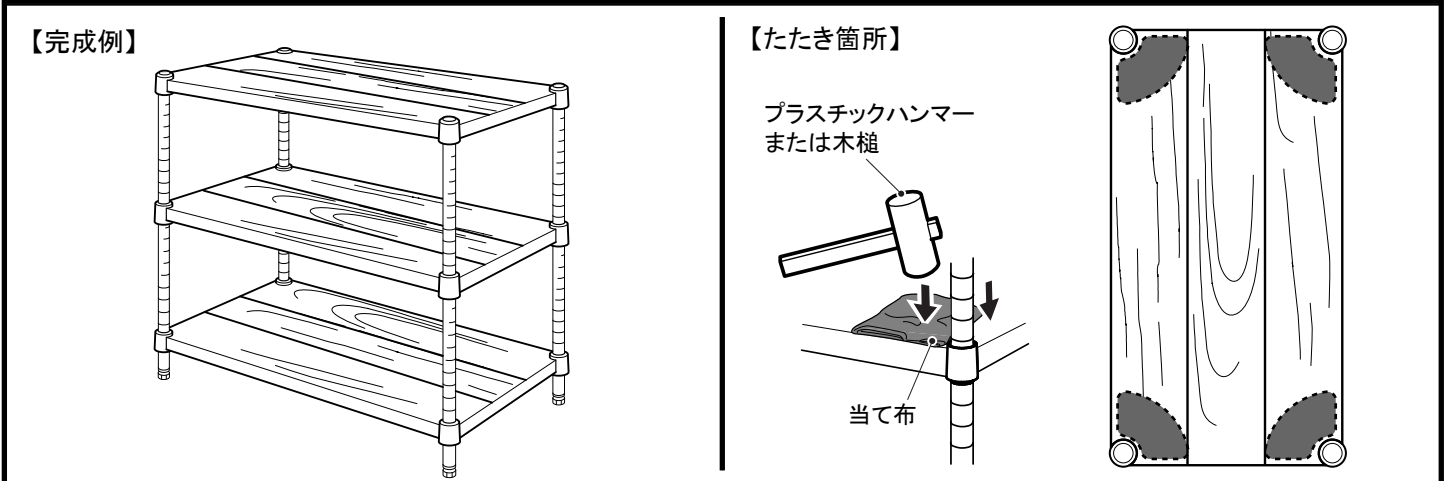
ヴィンテージ・ウッドシェルフを最下段に取り付ける場合



最下段へ取り付ける場合は、必ず梱包材または厚い布などをヴィンテージ・ウッドシェルフの下に敷いてください。

【ご注意】 ヴィンテージ・ウッドシェルフが床面とこすれ、傷の原因になります。梱包材または当て布などを使用して必ず保護してください。

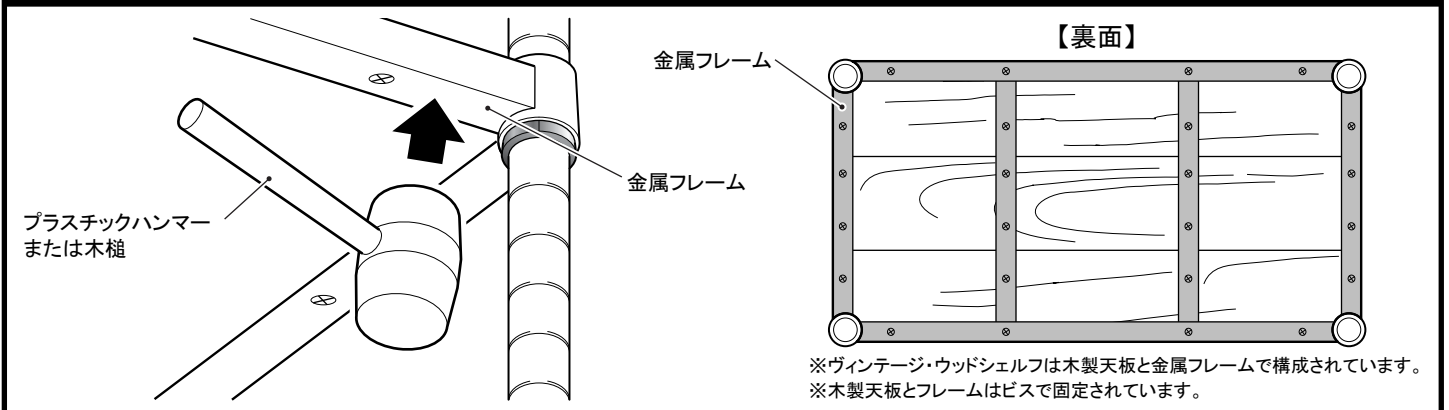
ヴィンテージ・ウッドシェルフを固定するとき



全ての棚を取り付け終わったら、ヴィンテージ・ウッドシェルフはイラスト ●部を目安に、必ず厚めの布等を当ててプラスチックハンマーか木槌で軽くたたいて固定してください。

【ご注意】 ヴィンテージ・ウッドシェルフ木部を直接たたくと傷、凹みがつくおそれがあります。

取りはずしのご注意



ヴィンテージ・ウッドシェルフを取りはずす場合は、プラスチックハンマーか木槌で裏側から四隅のコーナリングに近い金属フレーム部をたたいて、少しずつ均等にあげてください。

【ご注意】 木部をたたくと破損の原因になります。